

新春の一言挨拶

参議院議員

山谷 えり子



らく解決に至らない領土問題など、多くの課題を熟慮断行でしっかりと結果を求めていきたいと思います。

私も国會議員として、難しい状況にある国会の中で民意をしっかりと受けとめ、丁寧な合意形成をすすめてまいりたいと思います。

わが国をとりまく安全保障環境は年々厳しさを増していく一方です。

皇紀二千六百八十五年、令和7年が幕開けとなりました。

陸修偕行社の諸先輩方ならびにご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。

新年を迎えるにあたり、御皇室の弥栄と五穀豊穣、天下泰平、国土安穏を祈念いたします。

乙巳（きのと・み）の本年は、どんなに外界の抵抗が強くても、柔軟性をもつて結果を出していく年と言われています。

前回の乙巳にあたる昭和40年には、佐藤栄作総理が戦後の総理として初めて沖縄を訪問、沖縄問題の解決に意欲を示し昭和47年の沖縄返還へと結びつきました。

現在わが国が抱えている物価の高騰による国民生活の不安や少子化、経済成長を大きく阻害する政治の混迷、長

年々厳しい状況にあります。自民党が公約に掲げてきた憲法改正も困難な状況にありますが、自衛隊を憲法に位置づけ自衛の措置についても言及することは、国際情勢を鑑みればその必要性は明らかです。力をふりしほり続けたいと思います。あきらめません。

今年は大東亜戦争終結から80年という節目の年にあたります。祖国の繁栄と世界平和のために尊い生命を捧げられた御英靈に対し、哀悼の誠を捧げるとともに尊崇の念を表し、御靈安らかなれとお祈り申し上げます。戦後80年を経ようとする今のわが国の平和と繁栄は、尊い犠牲の上にあることを決して忘れてはいけません。美しく豊かな国に生かされていることに心から感謝しつつ、後世に慰靈奉賛の継承がなされるよう務めてまいります。

結びとりますが、皆様のご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。